

登録番号	分類	演題番号	セッション名	セッションタイトル	発表日	発表時間	発表会場	演題名	発表者
2	ポスター発表	P6-1	ポスター6	調査・研究	6月1日	16:00-16:30	ポスターC会場	当施設における、他職種から訪問リハに期待される支援内容の調査～より良い多職種連携を模索する～	矢嶋 俊一
6	口述発表（一般）	O10-1	口述10	調査・研究、評価・効果判定	6月2日	11:20-12:10	第2会場	回復期病棟退院後の要支援者に対する訪問リハビリテーションの効果と活動範囲と転倒の関連について	山下 真人
7	ポスター発表	P9-1	ポスター9	脳血管Ⅰ	6月2日	9:00-10:00	ポスターC会場	転倒恐怖により外出が困難になった、体幹失調を呈した症例に対する介入	田村 亮
8	口述発表（一般）	O2-1	口述2	脳血管Ⅰ	6月1日	16:00-16:40	第2会場	自宅退院後リハビリを行うことでやる気を取り戻した利用者の一例	山崎 正人
9	口述発表（一般）	O9-5	口述9	小児、高次脳・認知・精神障害	6月2日	9:00-9:50	第5会場	根っからの山男の認知症と付き合っていく第一歩 ～本人の気持ちと家族支援～	浜田 創
10	口述発表（一般）	O5-1	口述5	調査・研究Ⅰ	6月1日	16:00-16:40	第5会場	地域における言語聴覚士の必要性に関する調査～介護支援専門員へのアンケート調査の結果から～	波多野 恵信
11	口述発表（一般）	O11-3	口述11	脳血管、その他	6月2日	11:20-12:10	第3会場	上肢機能障害が残存した高齢のギラン・バレー症候群1例における訪問リハビリテーションの経験	河口 大毅
12	ポスター発表	P12-1	ポスター12	脳血管Ⅱ	6月2日	10:10-11:10	ポスターC会場	訪問作業療法における生活範囲の拡大	浅野 友佳子
13	ポスター発表	P7-1	ポスター7	内部障害、摂食嚥下	6月2日	9:00-10:00	ポスターA会場	心疾患を併存した在宅高齢者に対して行動変容と再入院の予防を図れた一症例	黒木 祐莉恵
14	口述発表（一般）	O1-1	口述1	活動報告・運営システム	6月1日	11:30-12:20	第3会場	ICTを活用し、訪問リハビリテーションのDXを目指した取り組み	大迫 尚仁
15	口述発表（一般）	O6-1	口述6	運動器、その他	6月2日	9:00-9:50	第2会場	ライフイベント後の意欲低下に対して、語りを促し、望む作業を目指す事で生活行為が拡大した事例	中山 大樹
16	口述発表（一般）	O11-1	口述11	脳血管、その他	6月2日	11:20-12:10	第3会場	遂行機能障害と運動性失語を併せ持ちながらもレシビ動画を活用したことで調理が可能になった一事例	江村 祐子
18	ポスター発表	P5-2	ポスター5	人材育成・教育、連携・ネットワーク	6月1日	16:00-16:30	ポスターB会場	当院における回復期病棟と生活期リハとの連携に関するアンケート調査の報告と今後の展望	亀谷孝之
19	口述発表（一般）	O2-4	口述2	脳血管Ⅰ	6月1日	16:00-16:40	第2会場	訪問リハビリテーションにより「ゴミ捨ての自立」を達成した独居片麻痺の1例	春日井 万穂
20	口述発表（一般）	O1-2	口述1	活動報告・運営システム	6月1日	11:30-12:20	第3会場	S Tとケアマネの二刀流 見えてきた世界～より良い連携のための架け橋になりたい～	角田 直美
22	ポスター発表	P6-2	ポスター6	調査・研究	6月1日	16:00-16:30	ポスターC会場	当法人における小児がん患者のリハビリテーションの現状と課題～スタッフに対するアンケートからの検討～	長島 史明
23	ポスター発表	P3-1	ポスター3	高次脳・認知・精神障害	6月1日	11:30-12:20	ポスターC会場	生活環境に合わせた訪問作業療法を実践し - 「何もやらん！」から活動機会が増加した一事例 -	島田 典子
24	口述発表（一般）	O8-1	口述8	人材育成・教育	6月2日	9:00-9:50	第4会場	回復期リハビリテーションスタッフへ向けた訪問リハビリテーション経過報告会の効果について	石井 庸太
25	ポスター発表	P8-1	ポスター8	活動報告・運営システム、その他	6月2日	9:00-10:00	ポスターB会場	「若葉台における共生社会の実現に向けた幼児、障害児・者、高齢者が一緒に集える地域コミュニティプロジェクト」	白居 優
26	ポスター発表	P2-1	ポスター2	その他	6月1日	11:30-12:10	ポスターB会場	自立レベルの要支援者に対する長期的な機能改善へのアプローチの必要性と有効性を考える	中村 知毅
27	ポスター発表	P2-2	ポスター2	その他	6月1日	11:30-12:10	ポスターB会場	In bodyを使用した訪問リハビリテーションの介入～訪問リハ介入から終末期まで～	長井 一樹
28	ポスター発表	P6-3	ポスター6	調査・研究	6月1日	16:00-16:30	ポスターC会場	当法人における小児がん患者のリハビリテーションの現状と課題～小児脳腫瘍患者の経過からの検討～	小林 明弘
29	口述発表（一般）	O9-1	口述9	小児、高次脳・認知・精神障害	6月2日	9:00-9:50	第5会場	COVID-19感染下での情報通信技術を使用した作業療法の有用性 - 発達障害のある大学生のための介入報告 -	大戸 普賢
30	ミニートセッション	N-1	ミニートセッション	ノミネートセッション	6月1日	11:00-12:15	第2会場	当院訪問看護ステーションで実施している転倒転落アセスメントの有用性の検討	古澤 優守
31	口述発表（一般）	O10-2	口述10	調査・研究、評価・効果判定	6月2日	11:20-12:10	第2会場	在宅高齢者における感染症に対する意識と行動の変化	中野 裕介
32	口述発表（一般）	O3-2	口述3	内部障害、摂食嚥下	6月1日	16:00-16:30	第3会場	胃瘻造設後に嚥下外来と訪問リハビリを利用しながら経口摂取獲得に取り組んだ一例	松下 直子
33	ポスター発表	P3-2	ポスター3	高次脳・認知・精神障害	6月1日	11:30-12:20	ポスターC会場	レビー小体型認知症により在宅生活困難となった事例からの学び	関 智
34	ポスター発表	P10-1	ポスター10	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	ポスターA会場	侵襲的人工呼吸器管理下のALS患者における自宅浴室での入浴方法の検討	高橋 弦矢
35	口述発表（一般）	O6-5	口述6	運動器、その他	6月2日	9:00-9:50	第2会場	包括的高度慢性下肢虚血に対する訪問リハビリ介入～要介護状態から独居自立までの経過～	藤森 一史
36	口述発表（一般）	O13-1	口述13	調査・研究Ⅱ	6月2日	11:20-12:00	第5会場	訪問リハビリテーション利用者の活動量向上を目的とした取り組み～ポケモンGOを活用した検証～	橋本 憲一郎
37	ポスター発表	P9-2	ポスター9	脳血管Ⅰ	6月2日	9:00-10:00	ポスターC会場	胸椎化膿性椎体炎、脊髄損傷と診断された歩行困難者が生活期で歩行獲得に至った1例	前田 健志

38	ポスター発表	P8-2	ポスター8	活動報告・運営システム, その他	6月2日	9:00-10:00	ポスターB会場	当事業所における訪問リハビリテーション利用者の栄養サポート実践	酒井 久美子
39	(フレッシュャーセッ	F2-1	フレッシュャー2	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	第3会場	稀少疾患により在宅生活に困難を抱えていた一症例～歩行再獲得から安心した生活を取り戻すまで～	村越 雅也
40	口述発表 (一般)	O10-3	口述10	調査・研究, 評価・効果判定	6月2日	11:20-12:10	第2会場	在宅高齢者におけるストレスへの対応について～訪リハ対象者の実態調査を踏まえて～	櫻井 健吾
42	ポスター発表	P1-3	ポスター1	脳血管, 運動器	6月1日	11:30-12:20	ポスターA会場	リハビリテーションマネジメントを適切に実施し,寝たきり状態から社会参加に繋げた一症例	番場 靖
43	(フレッシュャーセッ	F3-3	フレッシュャー3	脳血管, 運動器	6月2日	10:10-11:10	第4会場	抗がん剤治療を実施しながらも訪問リハビリテーションが関わる事で生活機能が向上した事例	阿部 麻結
44	ポスター発表	P1-4	ポスター1	脳血管, 運動器	6月1日	11:30-12:20	ポスターA会場	訪問リハビリにおいて自己効力感が向上し自主的な自宅内の活動に繋がった1症例	二宮 一騎
45	口述発表 (一般)	O1-3	口述1	活動報告・運営システム	6月1日	11:30-12:20	第3会場	当法人退院患者への訪問リハ介入とスタッフ教育の取り組み	池山 豊
46	ポスター発表	P7-4	ポスター7	内部障害, 摂食嚥下	6月2日	9:00-10:00	ポスターA会場	個人因子・環境因子の着目により心理的不安が軽減し活動性が増加した事例	鳥山 拓人
47	口述発表 (一般)	O5-2	口述5	調査・研究 I	6月1日	16:00-16:40	第5会場	訪問リハビリテーションの目標やリハ内容の目的を利用者, 担当療法士間で十分に共有できているか	辻野 光基
48	口述発表 (一般)	O5-3	口述5	調査・研究 I	6月1日	16:00-16:40	第5会場	訪問リハビリテーション事業所への依頼理由に対する意識調査	高野 佳織
49	ポスター発表	P12-2	ポスター12	脳血管 II	6月2日	10:10-11:10	ポスターC会場	寝たきりから訪問リハビリ介入後3年で目標を達成した一症例～「図書館で本を借りたい」実現までの関わり～	上月 詩歩
50	口述発表 (一般)	O13-2	口述13	調査・研究 II	6月2日	11:20-12:00	第5会場	当院訪問リハビリテーション利用者における床からの起立動作自立度に関する調査	下山 茜
51	口述発表 (一般)	O13-3	口述13	調査・研究 II	6月2日	11:20-12:00	第5会場	当院訪問リハビリテーション事業所における転倒予防対策の視点拡大に向けて	井浦 由基
52	ポスター発表	P11-1	ポスター11	活動報告・運営システム	6月2日	10:10-10:50	ポスターB会場	攻めるは、このエリア！？市場調査や居宅向けアンケートから分析した「訪問リハ戦略」について	後藤 正寛
53	ポスター発表	P7-5	ポスター7	内部障害, 摂食嚥下	6月2日	9:00-10:00	ポスターA会場	「もう一度食べられる！」在宅での嚥下評価ポイントとは～経口摂取可能となった4事例への訪問STの関わり～	佐賀 友美
54	ポスター発表	P5-3	ポスター5	人材育成・教育, 連携・ネットワーク	6月1日	16:00-16:30	ポスターB会場	歯科との連携で見えてきた訪問STの役割とは～嚥下評価を基に歯科受診の提案を行った13名を振り返り～	千葉 瑛斗
55	口述発表 (一般)	O7-1	口述7	難病・終末期 II	6月2日	9:00-10:00	第3会場	パーキンソン病罹患患者に対して運動量と水分量へのアプローチが非運動症状に与える影響について	久壽 裕也
56	ポスター発表	P9-3	ポスター9	脳血管 I	6月2日	9:00-10:00	ポスターC会場	脳卒中発症一年後に長下肢装具を導入し室内歩行が可能になった事例	伊勢 健佑
57	ポスター発表	P10-2	ポスター10	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	ポスターA会場	在宅末期癌患者への目標設定と達成の難しさ	井上 浩希
58	ポスター発表	P3-3	ポスター3	高次脳・認知・精神障害	6月1日	11:30-12:20	ポスターC会場	レビー小体型認知症者の家族介護者に対するADL低下への支援事例	児玉 努
59	口述発表 (一般)	O5-4	口述5	調査・研究 I	6月1日	16:00-16:40	第5会場	がん患者に対する症状の進行に合わせた訪問リハビリテーションの実態：M-GTAによる質的研究	村上 正和
60	口述発表 (一般)	O9-4	口述9	小児, 高次脳・認知・精神障害	6月2日	9:00-9:50	第5会場	言語機能およびQOLの向上へと繋げる事が出来た一例～失語症者への訪問リハビリでの介入～	岩村 秀世
61	ミネートセッション	N-4	ミネートセッション	ミネートセッション	6月1日	11:00-12:15	第2会場	当院院内新人スタッフに対する在宅研修の取り組み報告	板橋 健太
62	(フレッシュャーセッ	F2-2	フレッシュャー2	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	第3会場	初めての訪問リハビリで学んだこと～その人らしい生活を送るために～	山下一輝
63	口述発表 (一般)	O7-2	口述7	難病・終末期 II	6月2日	9:00-10:00	第3会場	「社会人として, 母親として」～自己実現へのプロセスを学び課題に取り組んだ女性との関わり～	谷崎 瑞穂
65	口述発表 (一般)	O2-2	口述2	脳血管 I	6月1日	16:00-16:40	第2会場	COPMで目標共有した「釣り」の再獲得まで	豊富 静香
66	ポスター発表	P11-2	ポスター11	活動報告・運営システム	6月2日	10:10-10:50	ポスターB会場	回復期病棟からの紹介数増加に向けた取り組み～第2報～	及川 佳奈美
67	ポスター発表	P3-4	ポスター3	高次脳・認知・精神障害	6月1日	11:30-12:20	ポスターC会場	「独居生活を送る軽度認知症の利用者が, 自分らしい生活を獲得するまで」	佐藤 野歩人
68	ポスター発表	P11-3	ポスター11	活動報告・運営システム	6月2日	10:10-10:50	ポスターB会場	訪問リハビリテーション利用者増加に向けた当院の取り組みーアンケート結果を元にした勉強会の実施ー	飯泉 和幸
69	(フレッシュャーセッ	F4-3	フレッシュャー4	高次脳・認知・精神障害, 評価・	6月2日	10:10-10:55	第5会場	アルツハイマー型認知症患者への作業療法実施によりBPSDが改善した一症例	梶 江里菜
70	口述発表 (一般)	O6-2	口述6	運動器, その他	6月2日	9:00-9:50	第2会場	訪問看護ステーションからの療法士訪問により, 中心性脊髄損傷者の合併症管理を模索した事例報告	赤池 優也

71	ポスター発表	P9-4	ポスター9	脳血管Ⅰ	6月2日	9:00-10:00	ポスターC会場	屋外歩行範囲の拡大に向けて取り組んだ症例報告 一下肢CIMTと体幹トレーニングを参考に実施ー	川村 崇将
72	口述発表 (一般)	O12-1	口述12	脳血管Ⅱ	6月2日	11:20-12:00	第4会場	エスカレーターに乗りたい～エスカレーターの使用が活動範囲の拡大に繋がった一症例～	市橋 慶二
73	ポスター発表	P9-5	ポスター9	脳血管Ⅰ	6月2日	9:00-10:00	ポスターC会場	屋外歩行時、恐怖心が強く段階的な目標設定を行うことで改善が得られた一症例報告	佐藤 篤朗
74	ミニネットセッション	N-2	ミニネットセッション	ノミニネットセッション	6月1日	11:00-12:15	第2会場	小児訪問リハの新人が自信を持って訪問できるまでのプロセス -M-GTAを用いた質的研究-	光村 実香
75	口述発表 (一般)	O7-3	口述7	難病・終末期Ⅱ	6月2日	9:00-10:00	第3会場	筋萎縮性側索硬化症症例に対する母親としての役割継続に向けた介入	森村 真希
76	口述発表 (一般)	O8-5	口述8	人材育成・教育	6月2日	9:00-9:50	第4会場	生活機能向上連携加算の導入準備からの取り組みの紹介	今田 雄二郎
77	口述発表 (一般)	O2-3	口述2	脳血管Ⅰ	6月1日	16:00-16:40	第2会場	娘へ手紙を書くことで寝たきり高齢者の意欲と活動量の改善に至った一例	橋本 慈樹
78	口述発表 (一般)	O6-3	口述6	運動器, その他	6月2日	9:00-9:50	第2会場	脊柱管狭窄症術後の歩行能力低下、意欲減退から、社会参加再開に至った事例	足立 早希
79	ポスター発表	P9-6	ポスター9	脳血管Ⅰ	6月2日	9:00-10:00	ポスターC会場	中等度右片麻痺利用者及びその家族に対し、段差上にある狭いトイレの移乗動作・介助を指導した経験	小田原 大昂
80	(フレッシュャーセッション)	F3-1	フレッシュャー3	脳血管, 運動器	6月2日	10:10-11:10	第4会場	回復期リハ病院入院中より訪問リハ職員が関わり在宅復帰後の安定した生活を獲得した事例報告	秦 涼香
81	口述発表 (一般)	O4-1	口述4	難病・終末期Ⅰ	6月1日	16:00-16:40	第4会場	在宅において進行性疾患4事例に対して走査方式または視線入力方式の意思伝達装置を導入した経験	中村 優里
83	口述発表 (一般)	O12-2	口述12	脳血管Ⅱ	6月2日	11:20-12:00	第4会場	注意機能障害に対応した屋外歩行練習により、転居後の活動範囲が拡大した事例	工藤 拓朗
84	ポスター発表	P1-1	ポスター1	脳血管, 運動器	6月1日	11:30-12:20	ポスターA会場	外泊中の訪問看護による退院支援が在宅復帰後の不安軽減に寄与した一事例	武 昂樹
85	口述発表 (一般)	O3-1	口述3	内部障害, 摂食嚥下	6月1日	16:00-16:30	第3会場	訪問リハビリテーションにより活動範囲が広がり心臓弁膜症手術が可能となった症例	鬼村 優一
86	口述発表 (一般)	O7-4	口述7	難病・終末期Ⅱ	6月2日	9:00-10:00	第3会場	生きがいを追求したパーキンソン患者との10年間	白鳥 菜都美
87	ミニネットセッション	N-5	ミニネットセッション	ノミニネットセッション	6月1日	11:00-12:15	第2会場	活動日記の導入により痛みによる不活動が改善した一症例	安達 義明
88	口述発表 (一般)	O4-2	口述4	難病・終末期Ⅰ	6月1日	16:00-16:40	第4会場	筋強直性ジストロフィーを持つ独居利用者に対する動作と環境への介入～転倒後早期に再転倒を予防した事例～	前重 壮寿
89	ポスター発表	P4-1	ポスター4	小児	6月1日	16:00-16:40	ポスターA会場	医療的ケアを必要とする超重症児の訪問言語聴覚療法の経過 -出会いからお別れと今後の関わり-	堀田 真弥
90	ポスター発表	P12-3	ポスター12	脳血管Ⅱ	6月2日	10:10-11:10	ポスターC会場	訪問作業療法において失語症の方とその家族への働きかけにより社会参加に至った一事例	小澤 友恵
91	ポスター発表	P10-3	ポスター10	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	ポスターA会場	生活行為と身体的不安に着目しLSAが改善した事例～脊髄小脳変性症を呈し、諦めていた活動に挑戦できた理由～	一色 航
92	ポスター発表	P10-4	ポスター10	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	ポスターA会場	がん末期の利用者に対する訪問リハビリテーションの実践	大塚 有美子
93	口述発表 (一般)	O4-3	口述4	難病・終末期Ⅰ	6月1日	16:00-16:40	第4会場	居室内で転倒を繰り返していた利用者様の転倒予防	福井 亜希子
94	口述発表 (一般)	O12-3	口述12	脳血管Ⅱ	6月2日	11:20-12:00	第4会場	屋外歩行の度に具体的な目標設定をしたことが活動範囲の拡大に繋がった症例	木之内 智裕
95	口述発表 (一般)	O12-4	口述12	脳血管Ⅱ	6月2日	11:20-12:00	第4会場	慢性期脳卒中患者に対する短下肢装具の再作製により歩行能力の向上を認めた一症例	栗林 明日香
96	ポスター発表	P12-4	ポスター12	脳血管Ⅱ	6月2日	10:10-11:10	ポスターC会場	娘に気兼ねせず在宅生活を続けたい高齢女性と娘の作業療法-年だから仕方ないと低下を受け入れた過程-	小林 幸治
97	ポスター発表	P2-3	ポスター2	その他	6月1日	11:30-12:10	ポスターB会場	訪問リハビリテーション早期介入により、日常生活動作能力が改善した二事例	中島 知子
98	口述発表 (一般)	O6-4	口述6	運動器, その他	6月2日	9:00-9:50	第2会場	骨折入院後の在宅へのソフトランディングとともに骨粗鬆症治療の継続に繋がった事例	鈴木 竜弥
99	(フレッシュャーセッション)	F3-2	フレッシュャー3	脳血管, 運動器	6月2日	10:10-11:10	第4会場	神経筋電気刺激と徒手的筋促進の併用により低頻度介入での麻痺側上肢機能向上を認めた慢性期脳梗塞の一症例	天野 成也
100	(フレッシュャーセッション)	F4-1	フレッシュャー4	認知, 高次脳, 認知・精神障害, 評価・	6月2日	10:10-10:55	第5会場	退院直後から多職種で疾患管理に関わることで、本人の希望を尊重した自宅生活が実現できた慢性心不全の一例	坂下 浄
101	(フレッシュャーセッション)	F2-3	フレッシュャー2	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	第3会場	段階的な目標設定により、本人の希望である階段昇降を継続できた末期悪性リンパ腫の訪問リハの実践	徳富 健太
102	ポスター発表	P8-5	ポスター8	活動報告・運営システム, その他	6月2日	9:00-10:00	ポスターB会場	訪問リハビリスタッフによる生活機能向上連携の仕組みとその効果についての検証	三戸 洋

103	口述発表（一般）	O11-5	口述11	脳血管，その他	6月2日	11:20-12:10	第3会場	家族指導により寝たきり状態を予防することが出来た事例	松本 卓也
104	口述発表（一般）	O8-2	口述8	人材育成・教育	6月2日	9:00-9:50	第4会場	病院療法師士の教育機関として訪問リハビリができること	山本 一輝
105	口述発表（一般）	O9-2	口述9	小児，高次脳・認知・精神障害	6月2日	9:00-9:50	第5会場	身体症状を訴える不登校児の対人関係と社会参加の拡大 - 個別から集団における段階づけた支援 -	松田 直子
106	ポスター発表	P7-6	ポスター7	内部障害，摂食嚥下	6月2日	9:00-10:00	ポスターA会場	多職種との連携で胃瘻脱却を目指した症例	泉川 文美
107	口述発表（一般）	O3-3	口述3	内部障害，摂食嚥下	6月1日	16:00-16:30	第3会場	中心静脈栄養から三食経口摂取確立に至った重度嚥下障害例 - 地域多職種連携および継続的な介入の有効性 -	斉藤 潤子
108	（フレッシュャーセッ	F1-1	フレッシュャー 1	脳血管	6月2日	10:10-11:10	第2会場	閉じこもり脱却に向けた支援を行った事で自発的な外出機会を獲得した事例	高尾 京介
109	ポスター発表	P4-2	ポスター4	小児	6月1日	16:00-16:40	ポスターA会場	訪問リハビリテーションで学校生活が円滑になるように連携を図った一例	迫内 晴香
110	（フレッシュャーセッ	F4-2	フレッシュャー 4	，高次脳・認知・精神障害，評価・	6月2日	10:10-10:55	第5会場	心不全による交感神経活動の賦活から運動量の確保に難渋した一症例	木村 菜都美
111	口述発表（一般）	O10-4	口述10	調査・研究，評価・効果判定	6月2日	11:20-12:10	第2会場	訪問リハビリテーション依頼元の違いによる修了時の傾向 - 人数割合と修了までの日数に着目して -	佐々 遼馬
112	口述発表（一般）	O13-4	口述13	調査・研究 II	6月2日	11:20-12:00	第5会場	訪問リハビリテーション利用者へのIADL支援についての調査 - 科学的介護情報システムLIFEを活用して -	吉野 孝明
113	口述発表（一般）	O11-2	口述11	脳血管，その他	6月2日	11:20-12:10	第3会場	意思疎通が困難な利用者において家族と信頼関係を構築し段階的に ADL改善及び外出機会獲得に繋がった症例	前田 みなみ
114	ポスター発表	P2-4	ポスター2	その他	6月1日	11:30 - 12:10	ポスターB会場	合意形成による目標設定によってクライアントの主体性と自己効力感を得られた事例	森村 直生
115	ポスター発表	P12-5	ポスター12	脳血管 II	6月2日	10:10-11:10	ポスターC会場	脳出血発症後に「寝たきり」から「スーパーで好きなスイーツを買って食べること」が実現した一症例	岩田 葵
116	ポスター発表	P5-1	ポスター5	人材育成・教育，連携・ネットワーク	6月1日	16:00-16:30	ポスターB会場	訪問リハで発生した77件のクレームを財産に ～積極的な報告文化の醸成にむけた3つの取り組み～	志村 将
117	（フレッシュャーセッ	F3-4	フレッシュャー 3	脳血管，運動器	6月2日	10:10-11:10	第4会場	起立性低血圧により離床困難な症例に対する退院後早期の集中的な理学療法介入 ～畑作業の再開を目指して～	相馬 美来
118	ポスター発表	P1-5	ポスター 1	脳血管，運動器	6月1日	11:30 - 12:20	ポスターA会場	膝痛から外出機会が減少した症例への訪問型サービスCでの関わり - 希望したスリッパ生活への足部指導 -	原 佳祐
119	口述発表（一般）	O10-5	口述10	調査・研究，評価・効果判定	6月2日	11:20-12:10	第2会場	定期評価におけるパフォーマンステストの妥当性の分析	近藤 晃永
120	ポスター発表	P10-5	ポスター10	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	ポスターA会場	がんの終末期を迎え歩行困難な状況においてもマンションオーナーとしての役割を遂行できた事例	岩本 記一
121	口述発表（一般）	O11-4	口述11	脳血管，その他	6月2日	11:20-12:10	第3会場	回復遅延型ギラン・バレー症候群で夫婦の介護負担感が高い活動に焦点をあてた自主練習環境が功を奏した事例	有働 尚右
122	口述発表（一般）	O8-3	口述8	人材育成・教育	6月2日	9:00-9:50	第4会場	豊田総合療法師士育成センター事業の経過と修了生のフォローアップについて	庄村 賢二
123	口述発表（一般）	O8-4	口述8	人材育成・教育	6月2日	9:00-9:50	第4会場	訪問未経験の新人セラピストが抱く悩み	前羽 亜紀
124	ポスター発表	P12-6	ポスター12	脳血管 II	6月2日	10:10-11:10	ポスターC会場	閉じこもりで生活不活発にある両麻痺，知的障害事例の就労支援-地域共生社会における訪問作業療法の役割-	五十嵐 満哉
125	（ミネートセッション	N-3	ミネートセッション	ノミネートセッション	6月1日	11:00 - 12:15	第2会場	活動・参加につなげるための効果的な連携～当事業所の訪問リハ開始前後の連携から考えた一考察～	谷川 智毅
126	ポスター発表	P7-3	ポスター7	内部障害，摂食嚥下	6月2日	9:00-10:00	ポスターA会場	両下肢切断を合併した血液透析患者に対する訪問リハの関わり ～廃用予防とQOL向上に向けて～	大山 耕司
127	ポスター発表	P8-3	ポスター8	活動報告・運営システム，その他	6月2日	9:00-10:00	ポスターB会場	訪問看護ステーションにおける，作業療法を用いたスピリチュアルケアの有効性について	西村 あゆみ
128	（フレッシュャーセッ	F1-2	フレッシュャー 1	脳血管	6月2日	10:10-11:10	第2会場	若年脳卒中患者の通勤手段獲得に難渋した一症例	石亀 正成
129	ポスター発表	P10-6	ポスター10	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	ポスターA会場	要介護から社会参加に至った事例を通じ学んだ訪問リハビリテーションの役割	横山 大輔
130	（フレッシュャーセッ	F2-4	フレッシュャー 2	難病・終末期	6月2日	10:10-11:10	第3会場	Becker型筋ジストロフィー利用者の屋外階段昇降を再獲得により外出ができた事例	竹浪 翔悟
131	口述発表（一般）	O4-4	口述4	難病・終末期 I	6月1日	16:00-16:40	第4会場	発症から10年経過したパーキンソン患者に対し，住環境調整を中心に行いADL，IADLが改善した1症例	稲田 伸也
132	口述発表（一般）	O7-5	口述7	難病・終末期 II	6月2日	9:00-10:00	第3会場	パーキンソン病終末期患者の転倒予防と尊厳を守る事の両立に難渋している一例	佐々木 知久
133	ポスター発表	P4-3	ポスター4	小児	6月1日	16:00-16:40	ポスターA会場	小児専門訪問看護ステーションにおける不登校児への訪問看護・訪問リハビリテーションの取り組み	八重樫 貴之

134	ミネートセッション	N-6	ミネートセッション	ノミネートセッション	6月1日	11:00-12:15	第2会場	自助具を活用し趣味活動を再開できた症例～魚釣りを通してみえてきた将来像～	坂本 祐士
135	ポスター発表	P11-4	ポスター11	活動報告・運営システム	6月2日	10:10-10:50	ポスターB会場	訪問看護ステーションにおけるリハチーム内での共通評価指標の設定と運用のための取り組み報告	上木 祐介
136	口述発表（一般）	O7-6	口述7	難病・終末期Ⅱ	6月2日	9:00-10:00	第3会場	夫にまた料理を作りたい～調理動作再獲得に向けた終末期での関わり～	棧 匡宏
137	ポスター発表	P8-4	ポスター8	活動報告・運営システム, その他	6月2日	9:00-10:00	ポスターB会場	在宅がん医療総合管理料を算定している患者のサポート	金指 佳希
138	(フレッシュャーセッ	F1-3	フレッシュャー1	脳血管	6月2日	10:10-11:10	第2会場	視床出血後に姿勢定位障害を呈した症例へのトイレ動作介助量軽減に向けたビデオフィードバックを用いた介入	周藤 航史郎
139	ポスター発表	P1-2	ポスター1	脳血管, 運動器	6月1日	11:30-12:20	ポスターA会場	本人を取り巻く周辺環境を聴取することで、解決しなければならない課題を見つけることができた症例	小倉 太郎
140	ポスター発表	P7-2	ポスター7	内部障害, 摂食嚥下	6月2日	9:00-10:00	ポスターA会場	在宅酸素療法の使用方法と活動量の調整により遠方への外出が達成できた心不全患者：事例報告	籠島 真依
141	ポスター発表	P8-6	ポスター8	活動報告・運営システム, その他	6月2日	9:00-10:00	ポスターB会場	「アレクサ！テレビをつけて」IoT使用で介護負担軽減に繋がった症例～声で操作する新しい生活環境設定～	齋 一徳
142	口述発表（一般）	O1-4	口述1	活動報告・運営システム	6月1日	11:30-12:20	第3会場	失語のある人のケアマネジメントを支援するための研修会の開催についての報告	清水 宗平
143	ポスター発表	P3-5	ポスター3	高次脳・認知・精神障害	6月1日	11:30-12:20	ポスターC会場	超高齢者に対して生活機能改善トレーニングを実施したところ、栄養状態および認知面が改善した症例	松岡 文三
144	(フレッシュャーセッ	F1-4	フレッシュャー1	脳血管	6月2日	10:10-11:10	第2会場	早期退院後の在宅環境に介入し、ADL向上した症例	福田 加奈
145	口述発表（一般）	O9-3	口述9	小児, 高次脳・認知・精神障害	6月2日	9:00-9:50	第5会場	発達障害を持つ青年のコロナ禍の大学生生活を訪問作業療法で支援した一例	安岡 祐二
146	ポスター発表	P4-4	ポスター4	小児	6月1日	16:00-16:40	ポスターA会場	就学後の生活の変化に合わせた支援の検討～長期休み期間限定の訪問リハビリテーションの効果～	荻原 萌
148	口述発表（一般）	O1-5	口述1	活動報告・運営システム	6月1日	11:30-12:20	第3会場	大規模訪問看護ステーションの強みを活かした組織運営について	藤堂 恵美子